

1. 千葉県立安房高校にてブルーカーボン関連講演

2024年1月17日千葉県立安房高校1年生230人に対して、「ブルーカーボンとクレジット制度」というテーマで弊社加唐専務取締役が講演を行いました。当講演は、弊社パートナー企業である房州ガス株式会社の地元であり、当社本間常務取締役（当時）も冒頭でご挨拶されました。

当安房高校は、二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防ぐアマモの再生活動にも取り組んでおられます。

今後もこういった小・中・高校生を対象に地球温暖化防止対策の一環である「ブルーカーボン」に関して啓発活動を継続していきたいと考えております。

新聞

SHIMBUN

8月23日 第三種郵便物承認【月曜休刊】

1月26日 金曜日

令和6年(2024年) 旧暦12月18日(先負)

天気		北西の風強い
降水	0	0
湿度	0	0
満潮	06時00分/18時22分	大潮
干潮	11時02分/23時27分	(布良)

鴨川新築コース
 学校・買物・病院・レジャー、幸福度 UP エリア 東町
 ★ 海拔 15m の安心、東条小 50m、こども園 OURS 150m
 成約特典 全室エアコン + ガソリン券 10 万円
 ● 2670 万円(月々 7.7 万円) ● 宅地 53 坪 ● 建物 31.55 坪(1 階:LDK16 帖 洋 6 帖、2 階:洋 7.5 帖 洋 6 帖 × 2) ● 車 3 台 OK ● 南 4m 幅道付
白幡興業(株) 0470-27-2001
 千葉県知事免許(14)第 3328 号 0470-25-5511

「チッコカタメタノ」継承へ

有房総

当店は、同市富浦地区在住の川名瑞恵さんが「安房固有のチッコカタメタノ」食を未来に



講師の話に耳を傾ける生徒ら＝館山

講師の話に耳を傾ける生徒ら＝館山
 講師の話に耳を傾ける生徒ら＝館山

また現在、多くの企業が温室効果ガスの排出量を減らすため、さまざまな対策をとる中、各企業が二酸化炭素の排出量、吸収量を引けるカーボンクレジット制度が設けら

館山市の安房高校で「クレジット制度」についてブルーカーボンとくっての講演会があり、1年生約300人が講師の話に耳を傾け、環境保全について理解を深めた。

同校では「誰かの役に立つこと」をテーマに、「総合的な探究の時間」の学習の中で、二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防ぐアマモの再生活動に取り組んでいる。

ブルーカーボンは、藻場や塩田、干潟などの海洋生態系に取り込まれた炭素を指し、地球温暖化対策の二酸化炭素の新しい吸収源として注目されている。

ブルーカーボンに理解深める

安房 1年生 230人 地球温暖化防止の学びで

館山

今回の講演会は、これらの仕組みを学ぶために開催。地元の房州ガス株式会社の本間充事務取締役、同社と提携する株式会社ジャパブルーカーボンプロジェクトの加藤巧事務取締役、一般社団法人取締り、一般社団法人桑原専務理事は、年間排出される二酸化炭素109億トンのうち25億トンを海洋で吸収されると、地球の炭

素循環について説明。藻場を保全、再生すること、二酸化炭素を吸収する力を高めることにつながる」と述べた。

加藤専務取締役は、カーボンクレジット制度について説明した後、北海道、横浜のブルーカーボンによるクレジット制度を紹介。講師らの話に、生徒らは熱心にメモを取るなどし、理解を深めていた。

石井七星さんは「各地の活動を知ることが間を通して取り組んで3回目の今回は、こ

入学前に交通安全教室

長狭認定こども園12人がルール学ぶ

春から小学1年生になる長組の12人が、これまで身に付けた交通安全ルールを振り返り、入学前に備えた。

小学校に入学し間もない児童の歩行中の交通事故が多いことから、幼児の交通安全教育を充実させ、入学後の交通事故を防止しよ

